科目		計算機科学						英文表記			Computer Science			平成24年3月	
科目: 数昌名		4316 集 尚													
技術職														11	成
		対象学科/専攻コース						学年	必	選	履修•学修	単位数	授業形態	授業期間	
メディア情報工学科				4年	選	択	学修	2単位	講義	後期					
科目	目標	・「複雑系」および「構成論的アプローチ」について理解を深める。 ・複雑系の元となるシステムを計算機上に実装し、シミュレーション実験できる。													
総合	合評価 後期評価:レポート95%、課題5%により評価し、60%以上を合格とする。														
		科目達成度目標(対応するJABEE教育目標) 達成度目標の													
		1	複雜	维系0	の概	念に	できているか	をレポートで	評価する。						
	帝 日	2		レチェ する(<i>F</i>			ト・シス	テムに	正しく理解で	できているか	をレポートで	評価する。			
標と	评価	③ 強化学習の基礎を理解する(A-3)。										正しく理解できているかをレポートで評価する。			
方	法	退伝的アルコリスムの基礎を理解する (A-3)。										正しく理解できているかをレポートで評価する。			
		⑤ 複雑系の構成論的研究手法 解を深める(A-3)。									⇒	正しく理解で	できているか	をレポートで	評価する。
		⑥ ニューラルネットワークの基礎を理解する ⇒ 正しく理解できているが (A-3)。													
本科・専		1	2		3	4	JA]	BEE:	プログラム名称			メディア情報工学			
教育	日保	0		`	9				ログラ					∆-3 」の概念、お	
授第 要、7 履修 注	が針、 上の 意	、系まで対応可能なシミュレーション技法を学ぶ。											ブラムを作成		
教科書 • 教材 															
									授	莱 :	<u> </u>	<u> </u>			5 半 亡 333
週	;	授	業	項	E	l	時間			1	授	業 内 容	7	(予習	自学自習 『・復習)内容
1															
0															
2															
3															
4 5															
6															
7															
8 9															
10								h							
11															
12 13															

I				T					
14									
15									
期末									
16	複雑系科学	2	複雑系に関する概念、基礎知識について学ぶ。	左記内容に関す るレポート1					
17	構成論的アプローチ	2	をMFUにいれまいたとなるイス・ムとTFツ 動かして その対象の理解を試みる構成論的アプローチについ						
18	マルチエージェント・システム	2	エージェントの概念、基礎知識について学ぶ。						
19	マルチエージェント・システム 2	2	複数のエージェントによる相互作用系について学ぶ。	左記内容に関す るレポート2					
20	学習システム1	2	パーセプトロンについて学ぶ。						
21	学習システム2	2	階層型ニューラルネットワークについて学ぶ。	左記内容に関す る課題					
22	学習システム3	2	強化学習の概念、基礎知識について学ぶ。						
23	学習システム4	2	Q学習について学ぶ。	左記内容に関す るレポート3					
24	学習システム5	2	学習システムに関する演習。						
25	進化システム1	2	進化論的計算手法の概念、基礎知識について学ぶ。						
26	進化システム2	2	遺伝的アルゴリズムについて学ぶ。	左記内容に関す るレポート4					
27	進化システム3	2	進化システムに関する演習。						
28	複雑系シミュレーション1	2	複雑系シミュレーション実験用プログラムを作成およ び実行し、複雑系の振る舞いを解析する。						
29	複雑系シミュレーション2	2	複雑系シミュレーション実験用プログラムを作成およ び実行し、複雑系の振る舞いを解析する。						
30	複雑系シミュレーション3	2	複雑系シミュレーション実験用プログラムを作成およ び実行し、複雑系の振る舞いを解析する。	左記内容に関す るレポート5					
期末	期末試験	[2]							
	学習時間合計	30	実時間	22.5					
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証) 標準的所用時間(試行)									
① レポート(講義内容に沿った内容についてレポートを課す。) 11時間×5									
2	O								
	備考欄								

この科目はJABEE対応科目である。

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)